

高退協ニュース

高知高退協
事務局
2002・5・14
No.116

高知県高等学校退職教職員協議会
〒780-0850 高知市丸ノ内2丁目11-10
TEL 088-581-8222 FAX 088-581-8222
教育会館内高教組気付
郵便振替口座 016501211893

高退協定期総会開く

新役員に和田明、小沢幸次郎、鎌田伸一、小島真子さん

定期総会は四月二十日高知城ホールで三十五名参加して開かれました。和田明さんが議長に選出され、昨年逝去された八名のご冥福を祈って全員黙祷、岡崎会長の開会挨拶、橋本高教組委員長メッセージ、つづいて事務局提案の議案審議に入り「ピースウェイブの活動の総括」「母親運動の活動方針」「県政不祥事について」はまだまだ問題点が多いと言った意見など一部追加、補強の上承認されました。その他、六月二十一日判決の沢谷裁判(元朝倉中学校)への支援要請、総会出席者の少ないこと、医療や高齢者の問題などに取り組んだらどうかなどの意見が出ました。

- | | |
|------|-------|
| 顧問 | 濱田 昌俊 |
| 会長 | 岡崎 清恵 |
| 副会長 | 中岡 鉄夫 |
| 事務局長 | 和田 明 |
| 常任委員 | 古味 忠男 |
| | 西込 正路 |
| | 中川 隆彦 |
| | 上岡 積 |
| | 三谷 昌澄 |
| | 田所 淳 |
| | 原 昌澄 |
| | 小沢幸次郎 |
| | 鎌田 伸一 |
| | 坂本 敬子 |
| | 林 応子 |
| | 西田 令子 |
| | 小島 真子 |
| | 横川 哲郎 |
| | 森 敏之 |
| | 窪田 充治 |
| | 竹島 寛之 |
| | 加藤 菊 |

会長あいさし

岡崎 清恵

今年の定期総会で、もう一度会長を務めさせて貰うことになりました。諸役員をはじめ会員の皆さんの温かいご支援をお願いします。高退協も結成26周年を迎え、会員数四百二十名の県下的な民主団体に発展しました。

結成目標である「第二の人生をお互いに楽しく健やかに、有意義な人生を」という趣旨に則して着実に活動し今日に至りました。時恰も「戦争国家法案」が国会審議に入っています。「政府の行為によって再び戦争の惨禍の起こることのないよう決意し」という憲法前文の精神に立ち、主権

退任の挨拶

南 千加良

事務局のお手伝いをして9年間は、行事などを通じてみなさんとの親交を深め、とても楽しいものでした。しかしさすがに大台に乗ると体力、気力とも思うにまかせません。せめて自立の気概だけはもち続けて、みなさんとの旧知をあたため、心おきなく人生を存分に楽しみたいと思っております。

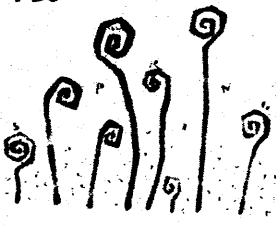
就任の挨拶

小澤幸次郎(幸泉)

組合員になってから、いつも、憧れと尊敬の思いを抱き続けて参りました。「こうしたいきよう」に加えて「ただき、あつと言う間の一年が過ぎました。この度は、また、事務局のお役目いただき、戸惑いと感謝の気持ちでいっぱい。どうか仲間と一緒に、また仲間の一人として、多くの先輩たちが長年にわたって築き、守り続けている「こうしたいきよう」活動を、さらに発展させたいと、心から願ひ張りつたいと決意を新にしております。いま、私たちの周囲には、そして私たち自身のなかにも多くの課題があります。それは、平和と民主主義を守り、全ての人が豊かに生きてゆける社会を実現すること、同時に、一人ひとりに与えられた、この時をどう生き抜いていくのか、ということ。約束の地の遥かなり

モーセ死す 幸泉

個人情報



田所金久さんが県卓球協会役員として永年勤務されたことで、県体育協会から功労賞が授与されました。お目出とうございます。

草声老詔

昨年の米国へのテロ行為を利用して、小泉内閣は、テロ対策特別法を国民の納得を得ず強行成立を図りました。

今年度に入り有事を想定し「有事立法」を提出、現在審議し、その成立を強行しようとしています。今、私たちの暮らしている状況を見ると、経済不況は深刻であり、年金、物価、高齢者に対する医療費の負担増があり、益々暮らしくなっています。このような暮らしに對する閉塞状況を打開する目的も小泉構造改革には見えません。「有事立法」の中身を見てみると、米国がアジアに介入戦争を行い、自衛隊を従え共同作戦を遂行しようとするとき、それを支える国家体制を作り、国民総動員の体制を作ろうとするものです。過去日本が外国から攻撃を受けたのは鎌倉時代の蒙古と第二次大戦末期の米国による沖縄以外になく、全て豊臣時代以降日本が外国に出で侵略を働いてきたものです(？) こうした経験が踏まえて私たち日本国民は二度と戦争の悲劇を、しかも侵略戦争を起さず国にしてはならないとして憲法を策定しました。そして、国民一人一人の権利、自由が大切にされる社会を作り、共通の理想としてめざしてきまされた。この理想を追求してきた半世紀の努力を今、小泉内閣が無にしようとしています。三年前のガイドライン法、今回の有事立法はアメリカの要求に全面的に応えようとしたもので、国民の声はまったく無視し、強行しようとしています。こうした企みは絶対許すことはできません。私たち教職員が高く掲げてきた「教え子を再び戦場に送らない」の旗を再度確認し、自由と民主主義を守るため、国民的闘いの先頭に立つときではないでしょうか。侵略と抑圧を行ってきた歴史の再現を許してはなりません。

寒東寺残日録
坪井 幹之

病床の記

事の発端は、二カ月以上も前のことになる。やや恥ずかしい面もあるが、自戒の記録としてまとめてみた。他山の石ともなれば幸いである。

二月二十七日の深夜、一時過ぎにトイレに起きると、頭上の天井がすごい勢いで廻り始めた。超驚級のメマイである。始めてのこととてあわてた。結局、近所の友人に連絡救急車で生協病院に運んでもらった。血圧が二〇〇を超えていた。投薬による治療とあわせて頭の断層写真をとってもらった。翌日は容態も落ち着きCTにも異常がなかった。退院、通院による加療に切り替えた。

ところが三月二日、二度目の発作。未明にトイレに行こうとすると、タチクラミで立てない。あわてて「絶対安静！」と号令、朝まで寝床で辛抱。早期、行きつけの城北診

療所へ駆けつけ点滴を受ける。午後、生協病院に再入院。以上が発端で、予告なきテロ攻撃を受けたようなものだった。

その後、目録以下の下半身は健康そのものであったが、頭のフラツキがとれず、食欲はあるが、起き上がるとふらつくので食事をとることが苦痛の時期が続いた。

何の因果でこの「テロ攻撃」を受けたのか判然としないが、思い当たる節がないわけではない。二月の二十二日のこと「山の会」の運営委員会のあと慰労会を持ったが、年甲斐もなく飲み過ぎて路上で転倒している。後頭部を打ったようだが、たいしたこともなく翌々日には「そえみみず」の山行にも参加している。あるいは、この後遺症による発症かも知れないと心配していた。七日になって主治医より病名を聞いた。メニエール氏病で体調の変動によるものとのこと。これには内実驚いた。メニエール症候群は、デリケートな人が罹る病気で、私の

ような粗野な男がどうして、と思つた。この病は「死に至る」ことはないが、慢性疾患で長引くようである。

やがて、医師より散歩の許可が出た。早速、朝食後病院周辺の散策を始めた。北は旭グリーンヒルズの団地から鴻ノ森、西は宗安寺、東は横内団地と彷徨した。「転んでもただは起きぬ」とハイキングコースの策定に励んだ。

入院の時、何冊かの図書を持ち込んだが、テロの衝撃で読み込む力がなく、田部重治の「わが山旅五十年」の読了がやっとであった。「私は生きている限り山に憧れ、山へは登れないにしても、山国への旅はつづくことであろう。」日本山岳界の先覚者のこの結語にはたいへん感銘を受け励まされた。

退院は三月十八日で、山桜が満開であった。その時の心境を次の一句に託した。

いざ一步
さらば点滴 外は春

就任の挨拶

鎌田伸一

このたび先輩の皆様方の仲間入りをさせていただくことになりました。夢中で歩んできた教師生活は、ふり返るとあっといふ間のよう気がしています。

退職後のことは何も考えておらず、一年くらいひりしてそのうち考えようと思つていました。ところが早速役員をやれという話で、お世話になった先輩の要請は断るわけにはいかず引き受けました。

年金生活ということになって、暮らしや医療の問題をあらためて切実に感じ、自分でできることはしなければと思つています。また、今まで取り組んできた人権問題も続けて行きたいと思つています。

皆さんと共に、高退協の目的である福利厚生、生活向上のため頑張りたいと思つています。下戸で無芸大食機械オンの不器用な人間ですが、よろしく願ひします。

再任の挨拶

小島真子

このたび事務局に入った小島です。

数年前、一年間だけ仕事の見習いをしてきてこれからと言うときに、長年の夢だった海外生活を実現させる為、退任してしまいました。今回も「腰の据わらない私では迷惑をかける。」とさんさんためらったのですが、障害児学校から何人かは事務局にいる方がいと常々考えているので、もう一度やることにしました。

先輩の方々に教えていただきながら、できることは精いっぱいやりますので、よろしく願ひします。

和田 明

高退協ニュース116号、機関誌22号、会員420名と、高退協結成時30名でスタートした組織は、26年を経て強く大きく育つたのは、諸先輩の着実な努力の賜で

私も、高退協の一員として、高教組から引き継ぐエネルギーを、いつまでも発揮できるように、がんばります。よろしく願ひします。

沈み行く長江三峡を遡る

西田令子

この4月、全長6300キロ世界3位の大河、長江を上海から重慶までの2000キロを12日かけて溯る船旅に参加した。この旅のハイライトは後半の三峡の瀾江だった。三峡とは下流から西陵峡・巫峡・瞿塘峡という奇岩奇峰で狭まれた三つの峡谷をさす。船内で地元の大学教授による「揚子江講座」が開かれた。「この河は長江と言う。皆さんは揚子江と呼ぶが、これは河口のごく短い流域の呼称なので、全体は長江と呼んで欲しい」と前置きがあり「三峡ダムは西陵峡の真ん中に建設されている。このダムは孫文が1919年に最初

活動日誌

【3月】

- 12日 高退協事務局会
- 20日 有事法制反対高知県民連絡会の結成会
- 26日 熊沢徹郎さん病氣見舞

【4月】

- 5日 高退協事務局会 議案発送
- 9日 梅原春男さん死亡見舞
- 16日 有事立法反対緊急抗議集会
- 19日 森田安雄さん葬儀
- 20日 高退協定期総会 退職者を励ます会

卜 幸

市商を退職された梅原春男さんが昨年11月26日に、高知工業を退職された森田安雄さんが本年4月16日逝去されました。謹んでご冥福をお祈りします。

に提唱し92年になってやっと全中国人民代表大会で建設が承認されたもの。94年末に着工、02年末に2期工事が完了し貯水が始まる。03年4月には水位が百35m上がり、最終の09年には百75mにまで上がる。ダム完成時には、春先放水して水位を30m下げ、70億円の洪水調整機能を持たせるので洪水の発生は千年に一回に押さえる事ができる。発電能力は世界最大級で完成の暁には、発展を続ける我が国の産業界に大きく貢献する。反面代償も大きくこの工事での移住者は百万人を少し越える。その内の30%は当該地域内での移住で処理できるが、70%は省外の国内東部、中部地域への移民が必要となっている。歴史的遺跡の消滅も1200に及び三峡の絶景とともに三国志の史跡や蜀の栈道跡などが水没、劉備が没した白帝城も激変する」と。